

ボラ協情報

平成26年(2014)3月12日 第76号

Normalization をめざして

—ボランティアのボランティアによる情報誌—

三浦市ボランティア連絡協議会

団体数15団体

(平成26年3月1日現在)

編集・発行

三浦市ボランティア連絡協議会広報部会

事務局：社会福祉法人三浦市社会福祉協議会地域福祉課

三浦市ボランティアセンター

〒238-0102 三浦市南下浦町菊名 1258-3

TEL 046-888-7347/FAX 046-889-1561



平成26年 三浦市ボランティア連絡協議会新年の集い



大井ヨシノ会長

会長からのあいさつ

会員の皆さん、新年あけましておめでとうございます。遅きに失した感はあるかもしれませんが、今年が新年第一号ということ、改めてご挨拶させていただきます。

今年度最後の行事となる「新年の集い」も無事終わり、万難を排して来年度の事業計画と予算編成に入ったわけですが、各議案とも二月七日の代表者会議を経て、三月十一日の総会において無事原案どおりご可決いただきました。これも偏に会員各位のご協力の賜物と役員一同深謝する次第です。今年も昨年同様「無理なく」「楽しく」をモットーに活動してまいります。これまで以上のご理解とご協力をお願いして会長の挨拶に代えさせていただきます。

今年も無理なく！楽しく！をモットーに活動していくことを誓います！



今年の新年の集いには、新規加盟した4団体も参加してくださいました。①三浦まちづくりの会の小林直樹さん②BeBe会の出口真琴さん③みうら子育てネットワークの島田美智恵さん④クリーンAの月本賀子さん。それぞれ希望に燃えて当協議会にご加入くださいました。他にも育児サークル「にっこにこ」と「つくしクラブ」がご加入くださいましたが、当日は所要のため欠席されました。新メンバーの皆さん、手を携えて頑張ってください！



新年の集いは、1月18日(土)、三浦市総合福祉センターで開催されました。オードブルは、就労継続支援B型事業所「どんまい」による手づくりです。来賓として吉田市長や社協の川崎会長らがお越しくださいました。



三月十一日(火)、三浦市総合福祉センターにおいて、今年度第二回目となる総会を開催しました。議案は、①平成二十六年度事業計画②同年度予算③会則改正の三つでした。おかげさまで、各議案原案どおり可決していただきました。来年度の目玉事業は、何といっても「要援護者災害支援市民シンポジウム(詳細は裏面)」の開催となります。詳細は、三浦市や関係団体にご参画いただきたい実行委員会形式で決定



オリジナル・ポロシャツ完売！
義援金を被災地に！吉田ひでお市長に報告！

会員各位に多大なるご協力をいただいた「ボラ協オリジナル」のチャリティポロシャツ販売事業ですが、みうら市民まつりでの売れ残りも含め完売しました。皆様もご存じのとおり、袖にプリントされたボラ協のロゴにある「未来」の文字は、吉田市長の直筆です。今般、本事業の成果報告をすべく市長室を尋ねました。その際、市長からは「良いことをしました。今後の活動に期待します。」とねぎらいのお言葉もいただいています。市長さん、ご協力ありがとうございました。

平成二十六年度第二回総会 平成二十六年度事業計画・予算決まる！

三月十一日(火)、三浦市総合福祉センターにおいて、今年度第二回目となる総会を開催しました。議案は、①平成二十六年度事業計画②同年度予算③会則改正の三つでした。おかげさまで、各議案原案どおり可決していただきました。来年度の目玉事業は、何といっても「要援護者災害支援市民シンポジウム(詳細は裏面)」の開催となります。詳細は、三浦市や関係団体にご参画いただきたい実行委員会形式で決定



18回大会実行委員長の野島順子さんとボランティア担当の濱田登美さん。

六月七日(土)・八日(日)、マホロバメインズにおいて「全日本視覚障害者協議会(全視協)女性部第十八回全国大会」が開催されます。全視協では、参加者を三浦海岸駅から会場まで誘導したり、会場内をガイドするボランティアを募集しています。また、五月十八日(日)午後一時、三浦市総合福祉センターにおいて、ボランティアを対象とした事前説明会を開催します。ボランティア経験のない方も大歓迎です。是非お問い合わせ下さい！
問合せ：事務局・杉崎(八八八-七三四七)までお願いします。

視覚障害者の誘導ボラ募集 全視協女性部神奈川大会の お手伝いをお願いします！

要援護者災害支援市民シンポジウム

六月十五日(日)三浦市民ホール



逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者



あの日から、
私たちに何があったのかー

監督：飯田基晴 製作：東北関東大震災障害者救援本部

三浦市ボランティア連絡協議会では、これまでの会員相互の親睦と研鑽を主とした活動から、より実践力をもった活動展開によって社会貢献する道を模索してきました。

昨年の「被災地支援チャリティイポロシャツの販売」もその一環としておこなわれたもので、ささやかではありますが、十万円を神奈川県共同募金会を通じて被災地に届けることができました。

平成二十六年度も引き続き、当協議会の存在を広くアピールするとともに、社会貢献活動を実践していきたいと考えています。その「二方策」として今般企画立案されたのがこのシンポジウムで、震災に関するドキュメンタリー映画の上映とパネルディスカッションの二部構成で開催する予定です。

三月十一日の東日本大震災の衝撃の大きさに比して、時間の経過とともに、個人個人の危機感に対する温度差は広がって

はいないでしょうか。

そこで、三浦市における「防災・まちづくり・ひとづくり」について、災害弱者とも呼ばれる要援護者に焦点を当てて考えてみることにしました。それは、この地域社会から誰一人として孤立させないという決意表明であり、またこの「場」を好機として、まちづくりへの参画に対する市民意識を喚起する狙いがあります。

会員各位には、チケットの販売や当日の準備などでお手数をおかけしますが、シンポジウムの開催趣旨を十分にご勘案いただき、ご協力いただきたいと思っております。(役員一同)

■シンポジウムの構成■

- 13:30 開会
- 13:31 主催者あいさつ
- 13:35 来賓あいさつ
- 13:40 来賓紹介
- 13:45 「逃げ遅れる人々」上映
- 15:00 休憩
- 15:10 三浦市の防災対策
- 15:20 パネルディスカッション
- 15:50 質疑応答
- 15:55 閉会あいさつ
- 16:00 閉会

要援護者災害支援市民シンポジウム

逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者

主催：三浦市ボランティア連絡協議会 共催：三浦市 三浦市社会福祉協議会
問合せ：三浦市総合福祉センター〒238-0102三浦市南下浦町菊名1258-3事務局
・046-888-7347

6月15日(日)

13時30分開演
三浦市民ホール
¥500

必要経費を除く400円を三浦市の防災施策と被災地支援に役立てていただきます。

ドキュメンタリー映画「逃げ遅れる人々」上映後、要援護者支援に焦点をあてて、三浦市における「防災・まちづくり・ひとづくり」についてパネルディスカッションをおこないます。

ここに注目!

実際のチケットはカラー刷りです。チケットが1枚売れるたびに400円が三浦市の防災対策や被災地のために役立てられます。

三浦市ボランティア連絡協議会が一丸となって、450枚のチケットを売り切りましょう!そして、市民の力で災害に強い町づくりを進めましょう。

【作品概要】

- 2012年/日本語/16:9/74分/ドキュメンタリー
- 日本語字幕・選択可(聴覚障害者用)
- 作品URL: <http://www.j-il.jp/movie/>
- 監督: 飯田基晴
- 製作: 東北関東大震災障害者救援本部
- チケット取扱い
- 〒238-0102 三浦市南下浦町菊名1258-3
- 三浦市総合福祉センター内三浦市ボランティアセンター
- TEL 046-888-7347/FAX 046-889-1561

ボラ協かわら版



ボラ協の新規加入団体「つくレクラブ」では、レザークラフト用の「革」を求めています。つくレクラブでは、知的に障害を持つ子どもたちの親が中心となって、障害児と社会の関わりを深め、子ども達の地域参加の機会づくりをおこなっています。現在、その活動の一環として「レザークラフト」に取り組んでいますが、レザークラフト用の革が不足しています。「かつて、レザークラフトを趣味としていたが今はやめてしまった。」「制作過程で余分な『はぎれ』が出た。」という方、どうぞご寄付ください。レザークラフト用の「革」は、三浦市ボランティアセンターでお預かりします(写真は早速ご寄付くださった水野節子さんと深瀬加根さん(右))。問合せ：☎888-7347まで



全国社会福祉協議会が発行する「ボランティア情報」に、三浦市ボランティアセンターの取り組みが紹介されました。ボランティア情報とは、ボランティア・市民活動のコーディネーター(専任職員等)や応援者(ボランティアアドバイザーなど、ボランティア活動の推進を図り、ボランティアへの支援をする人)の方に、推進者として必要とされる旬な情報を提供し、活動の全国的な推進を図ることを目的とした月刊誌です。記事には、ボラ協の事務局も担ってくださっている杉崎さんの顔写真も掲載され、新設されたセンターのホームページに関する取り組みが紹介されています。興味のある方は、三浦市ボランティアセンター☎888-7347まで。



三浦市ボランティアセンターからのお知らせです。今年度の「市民活動助成事業」の実績をご報告します。

- ・こだま会 26,260円
- ・みなみ手話サークル 30,000円
- ・横須賀三浦地区ふれあい広場運営委員会 10,000円
- ・高齢者ふれあい広場運営協議会 10,000円
- ・スポーツクラブさざなみ 23,014円
- ※イベント当日中止のため、11986円返金あり。当初の交付額は35,000円
- ・三浦市聴覚障害者協会 50,000円
- ・三浦市手話サークルともしび会 62,360円
- ・三浦市地域婦人団体連絡協議会 23,300円

「市民活動助成事業」は、イベントや当該活動の開催日の60日前までにお申し込みください。

「どんな活動が該当するのか?」「申請の書式は?」といったお問い合わせは、下記ホームページをご参照ください。
<http://www.shakyo-miura.com/news/news-20130709.html>
※写真は、2月10日に開催された第3回目となる審査会の様子です。

編集後記

広報部会の紹介。順不同
佐藤和子(こだま会)
水野節子
柳田一郎(精ボ連)

事業計画どおり、年3回の発行を全うすることができました。色々ご意見もありましたが、限られた時間での編集作業となります。寛容な心でご覧ください。



広報部会員募集

三浦市ボランティア連絡協議会では「ボランティア情報」の編集作業に携わってくださる広報部会員を募集しております。自薦・他薦は問いません。我こそはという方は、是非とも参りください。

代表者会議を開催!

総会に先駆け事業計画・予算案を審議

二月七日(日)三浦市総合福祉センターにおいて、今年度第二回目となる代表者会議が開催されました。総会に上程する平成二十六年度事業計画と予算案について審議するためです。果たして、同議案は、役員会が作成した原案どおり総会に送られることとなりました。(二面参照)代表者の皆様ご苦勞様でした。